

2015年度燧びんごの会 第1回役員会

1. 日時:2015年4月11日(土)18:00～
2. 場所:餃子大学(会費:¥4,200/人)
3. 出席者(11名)

<input type="checkbox"/>	細谷相談役	<input type="checkbox"/>	戸田会長	<input type="checkbox"/>	松本副会長	<input type="checkbox"/>	井上副会長	<input type="checkbox"/>	高橋会計監査
<input type="checkbox"/>	吉岡会計	<input type="checkbox"/>	永島会計	<input type="checkbox"/>	松林庶務	<input type="checkbox"/>	波多野庶務	<input type="checkbox"/>	三浦庶務
<input type="checkbox"/>	真田HP担当								

4. 審議事項

- (1)平成27年度燧会総会出席報告
- (2)2015年度活動計画及び各役員担当・業務
- (3)その他
 - ①青年部創設について(意見交換のみ)
 - ②会費について(意見交換のみ)
 - ③他

5. 配布資料

- (1)平成27年度(2015年度)「燧会」総会・懇親会出席メモ ①-1～2
- (2)「燧会」平成27年度総会資料(抜粋) ②-1～9
- (3)新居浜高専メールマガジン(燧会総会に際して配布されたもの) ③
- (4)新居浜高専メールマガジン(4月1日受信分コピー:index部のみ) ④
- (5)新居浜高専同窓会「燧びんごの会」2015年度活動計画(計画・実績)・案 2015-4-11付 ⑤
- (6)燧びんごの会 工場見学等候補リスト 2015-4-11付 ⑥

以上

平成27年度(2015年度)「燧会」総会・懇親会出席メモ

表題の総会・懇親会に参加しましたので、その概要を以下に列記します。

1. 開催日時・場所

3月21(土)18:30～21:00、新居浜市 レイグラッチェふじ”

2. 総会

(1)出席者

①全43名(中国支部よりは以下の5名が参加)

- a. 燧会顧問 : 細谷燧びんごの会相談役
- b. 燧会次期理事: 松下燧あきの会会計監査・燧びんごの会
- c. 燧あきの会 : 得居会長
- d. 燧びんごの会 : 戸田会長
- e. 燧びんごの会 : 高橋会計監査(総会のみ)

(2)議事・・・付議された議案の詳細は、同時に添付配布するファイルを開いてご覧ください。

第1号議案(役員改選)、第2号議案(平成25・26年度事業報告)、第3号議案(平成25・26年度決算報告)、第4号議案(平成25・26年度会計監査報告)、第5号議案(平成27・28年度事業計画)、第6号議案(平成27・28年度収支予算、第7号議案(会則の改正)は全て、付議された内容にて承認された。

なお、新年度役員中、名誉会長の次期学校長は正式発令は未であるが、広島大学より来られとのことであった。

(3)閉会に際しての挨拶

①鈴木名誉顧問(学校長)

この3月で定年退官する。5年間学校長を務めたが、短い間であったが、変化の大きな5年であった。例えば、駅周辺の景観も大幅に整備された。

変化については、若い人たちの変化の大きさについては、楽しく感じるものであった。特に入学してくる幼い子供が逞しい大人・卒業生となってゆくのを実感した。

また、同窓会についても赴任したときは活動実態もあまり無いような状況であったが、創立50周年への対応検討の頃から元会長前田さんに続き、露口会長、十亀次期会長と懇意にして頂き、目まぐるしく成長したことに感動、益々活発となっていることを嬉しく思っている。今後も、国領会などには呼んでもらいたい。

<花束贈呈>・・・露口会長から、鈴木名誉顧問に手渡された。

②露口会長

- ・来賓、顧問、各役員・出席者に対する謝辞
- ・本日の司会者原さんは、松山市会議員であるが快く受けていただき感謝
- ・本日の会費は、¥5,000_／人であるが、実際にはこの”レイグラッチェふじ”には、¥4,000/人を支払うことになっている。この差¥1,000_については、燧会の活動費として充当する。後出しジャンケンではあるが、了解願いたい。

③十亀次期会長

現会長よりかなり年配であり、戻るようなところがあるがよろしく。

露口会長のもと、会の運営の仕組み、Toolなどの環境が整えられた。これを受けて以下の四つの事項について取り組んでゆきたい。

- a. 関西支部の立ち上げ・・・遅くとも今年度内には完了させる。
- b. 青年部(仮称)の創設・・・雄風会では実施しているが、本会としても若手の参画による、より一層の活性化を図りたい。
- c. 学校とのコンタクトの向上・・・褒章制度、就職相談などに加え、本会の目的に沿う活動の有り方を学校・学生会双方との打合わせを密にしてゆく。
- d. 理事の役割が明確になった。これを基に、内容のより具体化を図る。

(4)その他

〈新居浜高専メールマガジンの紹介〉・・・学校側より

新居浜高専のトップページにある”メルマガ登録”から入って登録すると、”新居浜高専の今”が提供される。現在58名の方が登録されている。是非、登録をして頂きたい。

<http://www.niihama-nct.ac.jp/>

3. 懇親会

19:00～21:00の間、演壇に上がっての各支部の出席者の紹介、学科毎の紹介の他、個々のテーブルでの交歓、記念写真の撮影、校歌斉唱などで盛り上がった。(このメモには、作成者デジカメを持参するのを忘れ、画像での紹介ができません。後日、燧会HPに総会・懇親会の模様の画像が掲載されると思いますので、申し訳ありませんがそちらをご覧ください。)

なお、送迎用のバスとともに二次会がセットされていた。

以上

作成:2015-3-22 戸田政義

新居浜工業高等専門学校 同窓会

「燧会」

平成27年度 総会

平成27年3月21日（土）

17：00～18：00

（会場）レイグラッチェふじ

「燧会」 総会 次第

1. 開会のことば
2. 来賓挨拶
3. 会長候補者挨拶
4. 議長選出
5. 議事録署名人2名選出
6. 議事
 - 第1号議案 役員改選
 - 第2号議案 平成25・26年度事業報告
 - 第3号議案 平成25・26年度収支決算報告
 - 第4号議案 平成25・26年度会計監査報告
 - 第5号議案 平成27・28年度事業計画（案）
 - 第6号議案 平成27・28年度収支予算（案）
 - 第7号議案 会則の改正
7. 役員紹介
8. 閉会のことば

平 成 2 7 年 度 燧 会 役 員

名 誉 会 長	未 定			新 居 浜 高 専 校 長	
会 長	十 亀	忠 雄		S 3 8	機 械 工 学 科
副 会 長	猪 川	正 人		S 4 3	工 業 化 学 科
〃	高 岡	克 行		S 4 4	電 気 工 学 科
会 計 監 査	真 鍋	道 文		S 3 9	工 業 化 学 科
〃	泉 本	秀 信		S 5 7	電 気 工 学 科
事 務 局 長	谷 口	佳 文		S 4 5	機 械 工 学 科
理 事	松 下	眞 吾		S 3 8	機 械 工 学 科
〃	菅	讓 滋		S 3 9	工 業 化 学 科
〃	近 藤	裕 臣		S 4 1	金 属 工 学 科
〃	山 根	和 男		S 4 1	金 属 工 学 科
〃	浅 木	哲 夫		S 4 3	工 業 化 学 科
〃	七 五 三	琢		S 4 4	機 械 工 学 科
〃	矢 野	嗣 夫		S 4 5	機 械 工 学 科
〃	横 田	博		S 4 6	金 属 工 学 科
〃	河 村	秀 男		S 4 7	工 業 化 学 科
〃	酒 井	才 次		S 5 0	金 属 工 学 科
〃	近 藤	俊 郎		S 5 2	金 属 工 学 科
〃	原	俊 司		S 5 5	電 気 工 学 科
〃	志 賀	信 哉		S 5 7	機 械 工 学 科
〃	堤	主 計		S 6 0	工 業 化 学 科
〃	越 智	眞 治		H 4	機 械 工 学 科
顧 問	細 谷	一 夫		S 3 7	機 械 工 学 科
〃	門 田	憲 二		S 3 8	工 業 化 学 科
〃	塩 見	秀 晴		S 3 9	工 業 化 学 科
〃	小 西	政 敏		S 3 9	工 業 化 学 科
〃	長 谷 部	健 介		S 4 0	機 械 工 学 科
〃	露 口	省 二		S 4 3	金 属 工 学 科

(入 学 年)

平成26年度 事業報告

1. 理事会の開催

(1) 平成27年2月11日(水)開催の理事会にて次期役員を決定した。

(2) 会則の定めに拠り、理事会を開き同窓会活動の推進を図った。

・6月7日(土) 理事会

場所：新居浜高専 第2会議室

1. 燧会HP運用取り決め事項の承認
2. 燧会理事役務決め案の検討
3. 支部交流経費負担について
4. 次期人事など
5. その他

・9月23日(火) 理事会

場所：新居浜高専 第2会議室

1. 半期予算計画と実績
2. 総会開催日程と開催場所
3. 総会提示課題
4. 次期理事人選
5. 国領祭OBルーム作業・企画
6. その他

・2月11日(水) 理事会

場所：新居浜高専 第2会議室

1. 予算執行報告
2. 総会開催方法
3. 総会作業スケジュール
4. 国領祭OBルームほか開催後の課題
5. 次期役員確定
6. その他

(3) 理事業務および理事会審議事項の明確化、本部と支部交流の活性化、情報の適切な管理のため、会則の改定案を策定した。

2. 支部整備・活性化事業

・各支部活動の活性化のため、資金面の援助を行った。

3. 国領祭に関する懇親会事業

- ・ 11月15日（土）、16日（日）の国領祭に合わせてOBルームを設けた。会場案内のため、立て看板を用意した。
- ・ 国領会と合同で、11月15日（土）に「レイグラッチェふじ」にて、懇親会を開催した。鳥人間コンテスト出場学生が参加し、活動報告を行った。

4. 燧会会員名簿の整備

- ・ 新入会員の連絡先、就職先等の情報を小野高速印刷に連絡した。
- ・ 卒業生・専攻科修了生に、会員名簿を贈呈した。

5. 学生活動の支援

- ・ 鳥人間航空研究部に活動支援金を授与した。
- ・ 国領会役員が主体となって、学生との就職に関する懇談会を開催した。

6. ホームページによる情報発信と卒業生間の連携の強化

- ・ 会員の要望に応じて、ホームページの修正を行った。
- ・ 各支部の活動を、ホームページを通じて発信した。

7. 他校同窓会との交流

- ・ 全国高専同窓会の動向、他高専の情報収集のため、全国高専同窓会連絡会に関東支部から2名が参加した。

8. その他必要な事業

以上

平成27年度 事業計画（案）

1. 理事会の開催
理事会を開き同窓会活動の活性化を推進する。
2. 支部整備・活性化事業
 - 1) 支部活動の支援
 - 2) 関西支部の創立
 - 3) 既活動グループとの連携強化
3. 国領祭に関する懇親会事業
国領祭イベントへの参加及び懇親会を開催する。
4. 燧会会員名簿の整備
 - 1) 卒業生の連絡先を収集し会員名簿に追加・更新する。
 - 2) 卒業生に、会員名簿を贈呈する。
5. 学生活動の支援
学校および学生との連携を密にし、支援活動を推進する。
6. ホームページによる情報発信と卒業生間の連携の強化
 - 1) 各支部の情報を積極的に掲載する。
 - 2) ホームページ運用ルールに則り、情報発信する。
7. 他校同窓会との交流
全国高専同窓会連絡会に参加し、他校同窓会との交流を図る。
8. その他必要な事業

以上

平成28年度 事業計画（案）

1. 理事会の開催
理事会を開き同窓会活動の活性化を推進する。
2. 燧会総会の開催
総会を開催し事業報告、決算報告、事業計画、事業予算、新年
度組織人事等の決議を行う。
3. 支部整備・活性化事業
 - 1) 支部活動の支援
 - 2) 既活動グループとの連携強化
4. 国領祭に関する懇親会事業
国領祭イベントへの参加及び懇親会を開催する。
5. 燧会会員名簿の整備
 - 1) 卒業生の連絡先を収集し会員名簿に追加・更新する。
 - 2) 卒業生に、会員名簿を贈呈する。
6. 学生活動の支援
学校および学生との連携を密にし、支援活動を推進する。
7. ホームページによる情報発信と卒業生間の連携の強化
 - 1) 各支部の情報を積極的に掲載する。
 - 2) ホームページ運用ルールに則り、情報発信する。
8. 他校同窓会との交流
全国高専同窓会連絡会に参加し、他校同窓会との交流を図る。
9. その他必要な事業

以上

燧会理事業務担当割

理事個々の業務割を明確にし、効率的な活動を目指す。

業務理事名	担当理事 (顧問)数	担当期間	具体的 業務内容	理事(顧問)氏名
①ホームページ 担当理事	主) 1名 副) 1名(監査)	一年間 (4-3月)	*掲載情報を審査し HP 委託業者へ掲載 指示をする。 *HP に係る契約及び 費用管理担当。	(主)
				(副)
②報奨制度運用 理事	2名	二年間 (4-3月)	*学側と報奨制度を 協議成立させ、表彰運 用を担う。	
③総会担当理事	2名	同 上	*総会に係る案内・議 事内容等の担当。	
④懇親会担当 理事	2名	同 上	*懇親会に斯かる諸 事全般の手配&予算 責任者。(式次第・名 簿・予算・配置・名札)	
⑤学生会窓口 理事	事務局長+1名	同 上	*学生会との情報交 換を実施し、ニーズを 汲み上げる (年2回情報交換会)	事務局長
⑥学校窓口理事	事務局長	同 上	*当会と学側とのニ ーズ&シーズ調査役	事務局長
⑦支部支援理事	理事) 2名 顧問) 2名	一年間 (4-3月)	*支部理事会へ各1 回/年2名で出向し交 流と支援をはかる。 <5回/年出張を限度 として実費支給>	理事
				顧問
⑧全高専会担当 理事	2名(東京1名)	二年間 (4-3月)	*全国高専同窓会に 出席し調査する。	本部
				関東
⑨理事会開催 理事	会長+副会長	同 上	*4回/年定例会主催	会長+副会長

燧会ホームページ運用規程

燧会ホームページの運用ルールを以下に定める。

情報項目	出稿者	承認者	運用責任者	掲載までの目標期間
①総会情報 <西暦奇数年度1-2月に開催>	開催案内	事務局長	会長	一年毎に理事会にて任命された正・副2名が担当する。
	決議記録	同上	同上	
	挨拶文	会長	→	
②懇親会情報 <名簿は氏名・学科・入学年度のみ記載> <写真は集合写真のみ掲示>	開催案内	懇親会担当 理事2名	会長	同上
	集合写真			
	参加者名			
③催事や交流情報 <催事案内> <催事後開催紹介>	学校情報	事務局長	会長	同上
	燧会情報	主催者 出稿者		
④入・卒業式情報 <式典写真は学側から提供を受ける>	写真	事務局長	→	同上
	挨拶文	会長		
⑤報奨情報 <写真・氏名・受賞内容について学側・個人に掲載について事前に承認を得ること>	報奨担当 理事	→	同上	報奨授与後15日以内
⑥支部からの掲示情報 <支部掲載分は支部長承認で可>	支部長	会長	同上	出稿提示後10日以内
⑦マスメディア情報紹介 <メディア情報の掲載については事前にメディア、記事当事者、所属機関の掲載承認を申請前に出稿者が得ておくこと>	出稿者	→	同上	出稿提示後10日以内
⑧思い出写真&情報 <出展者は出展の種類に応じて情報源や写真等被写体当事者の掲示了解を得ておくこと>	出展者	→	同上	出展提示後30日以内
⑨理事会情報 <決議事項のみ掲示> <掲載を必要とする理事会合意情報>	事務局長	会長	同上	理事会後15日以内
⑩慶弔情報	学側・会員側に関わらず、慶弔情報は掲載しない。			

戸田

差出人: 国立高専機構 新居浜高専メールマガジン
<mail_magazine@off.niihama-nct.ac.jp>
送信日時: 2015年4月1日水曜日 12:52
宛先: 82
件名: ■ 国立高専機構 新居浜高専メールマガジン
 Vol.109 (2015.4.1)

■ 国立高専機構 新居浜高専メールマガジン ■ Vol.109 (2015.4.1)

▽INDEX▽

◎ [トピック] 宇和島自然科学教室で出前講座を開催
機械工学入門「からくりペーパークラフト」製作及び
「あったらいいなあ商品」の提案
学生の愛テクフォーラム法人会員企業訪問を企画・実施
電気情報工学科の学生が
第一級陸上特殊無線技士長期型養成課程を修了
街頭交通安全活動に学生が参加
海外短期英語研修旅行を実施
第11回種子島ロケットコンテストに本校チームが出場
第18回高専ソコヂカラ
平成26年度技術室活動報告会
第49回卒業式・第22回専攻科修了式

◎ [お知らせ] 入学式
入寮オリエンテーション
始業日
前期寮生大会
中国四国地区専攻科生研究交流会
TOEIC IPテスト

◎ [編集後記] 3月雑感

■■■
◎ [トピック]

◇宇和島自然科学教室で出前講座を開催しました。

1月24日(土)、宇和島自然科学教室で「電気の仕組みを調べてみよう」と題して、新居浜高専出前講座を開催し、会場となった宇和島市立城東中学校には小学

4～6年生94名と多くの参加者が集まり、理科実験をしました。

これは、科学の楽しさを体験してもらおうと、宇和島自然科学教室の方から出前

講座の依頼があり、実施したもので、生物応用化学科の2・3年生10名が講師と

なって、電池の仕組みを理解し、電気エネルギーと地球環境の保全について考える

講座を開きました。

参加した小学生らは、先端の科学を間近に触れ、大いに楽しんだ様子でした。
(詳細 URL)

http://www.niihama-nct.ac.jp/backnumber/2015/1_24/index.html

◇機械工学入門「からくりペーパークラフト」製作及び
「あったらいいなあ商品」の提案をしました。

機械工学科の1年生が履修する「機械工学入門」で、“ものづくり”の基本

である、課題解決におけるコンセプトを理解するため、各自がオリジナルでコンセプト

を決め、「からくりペーパークラフト」を製作しました。

どれも力作ぞろいで、工夫を凝らしたものや思わず笑ってしまうようなおもしろ

新居浜高専同窓会「燧びんごの会」

2015年度 活動計画(計画・実績)

(案)

月	行事	月日	場所	担当・出欠												備考	
				細谷 相談役	戸田 会長	井上 副会長	松本 副会長	高橋 会計監査	西原 会計監査	吉岡 会計	永島 会計	松林 庶務	波多野 庶務	三浦 庶務	眞田 HP担当		
1	1月	あきの会 第2回総会・懇親会出席	1月24日	広島駅前	出席	出席	出席	---	---	---	---	---	---	---	---	---	・燧会及び燧あきの会との窓口は、井上副会長が担当 ・会長は来賓として挨拶のみ
2	2月	三役他総会下打ち合わせ	2月5日	福山駅前 庄屋	出席	催行 主体	出席	出席	---	---	---	---	出席	---	---	---	・催行主体者:日程調整から会場設定、審議資料を作成 ・会計:会計報告書・監査書(案)作成
3	2月	燧びんごの会総会	2月21日	福山駅前 NCH又来軒	出席	主催	司会 会計報告	---	出席	出席 NCH折衝	出席	出席	出席	出席	出席	HP 掲載	・催行主体者:配布資料、議事録原稿作成、会場設定他は西原会計監査 ・会計:会計報告書作成・報告 ・HP担当:議事録他HP掲載編集・掲載依頼
4	3月	燧会総会・懇親会	3月21日	新居浜 レイグラツェ	出席	出席	---	---	出席 総会のみ	---	---	---	---	---	---	---	・燧会及び燧あきの会との窓口は、井上副会長が担当 ・4/11の役員会にて、内容報告
5	4月	第一回役員会 活動計画の内容審議他	4月11日	霞町 餃子大学	出席	催行 主体	出席	出席	出席	---	出席	出席	出席	出席	出席	出席	・催行主体者:開催案内・会場設定、配布資料・議事録作成
6	5月	ゴルフ会(神石高原G.C) 及び成績発表会	未定	神石高原GC NCH又来軒	未定	NCH のみ	未定	催行 主体	未定	GC,NC H折衝	未定	未定	未定	未定	未定	未定	・催行主体者:参加者募集・日程調整以降、成績発表、実施報告を行う。 ・和高原GC及びNCHとの折衝は、西原会計監査を介して願います。
7	6月	第一回工場見学会 エフピコ、中電太陽光発電	未定	箕面沖町	未定	催行 主体	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	・催行主体者:参加者募集案内、見学先への申込み、実施報告作成を行う。
8	7月	2015鳥人間コンテスト応援	7/25 7/26	彦根市 松原水泳場	未定	未定	催行 主体	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	・応援は学校側からバスが仕立てられる場合もあり。 ・学校又は燧会との窓口及び本件取り纏めは、井上副会長担当
9	8月	納涼会(懇親会)	未定	未定	未定	催行 主体	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	・催行主体者:開催案内・募集、実施報告を行う。 ・会場、当日の運営などは後日
10	9月	第二回工場見学会 見学場所未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	催行 主体	未定	未定	・同上
11	11月	国領祭、ホームカミング 国領会出席	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	催行 主体	未定	未定	・同上
12	12月	第二回役員会・忘年会 第4回総会他について	未定	未定	未定	催行 主体	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	・催行主体者:日程調整から会場設定、審議資料を作成・準備する。
13	随時	他支部総会・懇親会出席	未定	未定	未定	未定	催行 主体	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	・学校又は燧会、他支部との窓口及び本件取り纏めは、井上副会長担当

<注記>

1. 会計は、各行事において参加費の徴収、会場への支払い、賞品購入などに伴う現金の扱い及び領収書の発行が必要な場合は、これを行う。
2. 催行主体者は、必要により他の役員にその業務の代行者を立てることが出来る。その場合は、会長、副会長及び必要と考える関係役員にその代行者及びその業務を報告する。
3. 上記2. はその業務の一部を依頼するものであっても可とする。
4. 各行事においてその行事の催行主体者は、福山ニューキャッスルホテル、又来軒、三和高原GCを利用する場合は、西原会計監査を窓口として願います。
5. 各副会長、会計監査、会計、庶務の業務は、必要あるときに相互に相談して分担する。
6. 各行事での報告書(実施記録)の作成に際しては、燧会HPにUPされることを念頭に、個人情報、様式などに注意し作成し、HP担当者が容易に掲載編集・依頼できるように配慮するものとする。
7. 細谷相談役は、経緯から青野先生(中国支部相談役)の窓口を願います。

候補サイト	場所	制約事項	実施時期
1 鳥人間コンテスト	滋賀県彦根市(琵琶湖東岸)	非公式情報なるも、落選、辞退?とのこと	7月25日(土) 7月26日(日)
2 福山太陽光発電所	広島県福山市箕沖町112-2	5名以上、原則、火曜日と木曜日(祝日・5月1日・年末年始を除く)の9時30分～16時30分(12時～13時を除く)2週間前までに要予約、所要時間:20分	6月
3 水島発電所	岡山県倉敷市潮通1丁目1番地	開館時間/9:00～12:00, 13:00～17:00休館日/土・日・祝日, 5/1, 年末年始、事前連絡要、所要時間:90分	
4 玉島発電所	岡山県倉敷市玉島乙島字新湊8253番2	開館時間/9:00～12:00, 13:00～17:00休館日/土・日・祝日, 5/1, 年末年始、事前連絡要、所要時間:90分	
5 株式会社オガワエコノス 鶴飼工場	広島県府中市鶴飼町800-113	月～金曜日(水曜日・お盆・年末年始を除く)10:00～11:30 13:00～16:00 所要時間:20分、3日前までにHP又は電話申込み	
6 山陽乳業本社工場	広島県三原市南方1-2-1	土・日曜日・祝日・年末年始、9:30～12:00 30日前までに申込、所要時間:60分	
7 アヲハタ ジャムデッキ	広島県竹原市忠海中町1-2-43	工場見学コース」または「ジャムづくり体験&工場見学コース」火曜日～土曜日(9:30～16:30)、休業:土日祝日年末年始、2ヶ月前予約	
8 万田酵素	尾道市因島重井町 5800-95	個人・学校、団体全て無料 年末年始休業 8:45～17:00(要予約) 約60分 お1人様より	
9 エフピコ 福山リサイクル工場	広島県福山市箕沖町127-2 環境対策室 084-957-2301	月曜日から金曜日(祝日を除く)9時00分から12時00分、13時00分から16時00分 所要時間90分、2週間前までに、電話またはHPより要予約	6月
10 電源開発(株) 竹原火力発電所	竹原市 忠海長浜二丁目1-1	土・日祝日、年末年始休み、9～12時、13:30～16:30 所要時間:1.5hr～2h 前日まで(多数の場合は1週間前まで)に電話で要予約	
11 常石造船(株)進水式	広島県福山市沼隈町常石1083番地 TEL:084-987-1111(代)	入場無料、ほぼ、2ヶ月ごとに実施、進水式20分前までに入場 駐車場あり(徒歩10分)、雨天決行、開始時刻は開催日で異なる	直近は 4月20日 10:20～